

## サービスの概要

CiNii Articles(サイニィ アーティクルズ)は、国立情報学研究所が提供する論文情報検索サービスです。

ヒットした論文情報のなかには、インターネット上で無料閲覧できるものもあります。

### こんなことがわかります！

- 研究テーマについての現在までの論文は？
- 研究の最新動向は？
- ある論文がどれだけ引用されたか調べたい。
- 本文もしくは抄録を入手したい。

## 収録内容

### ■引用文献索引データベース（国立情報学研究所）

国内の自然科学分野の学術論文誌・学協会刊行物に掲載された論文について、論文とその論文が引用している文献との関係がわかるように作られたデータベース。

### ■雑誌記事索引データベース（国立国会図書館）

国立国会図書館が収集する国内刊行の雑誌のうち、学術誌・大学紀要・専門誌を中心として、人文・社会／科学・技術／医学・薬学と、あらゆる分野の記事に関するデータを収録した国内最大の記事索引データベース。

### ■機関リポジトリ（各大学）

国内の各大学が電子公開している論文本文へのリンク機能。

### ■J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構）

科学技術振興機構が電子公開している論文本文へのリンク機能。

### ■情報学広場：情報処理学会電子図書館（一般社団法人情報処理学会）

一般社団法人情報処理学会の発行する論文や研究報告等を検索・閲覧できるサービス。

### ■CrossRef（CrossRef）

学術出版社が共同出資する非営利団体が運営する、電子ジャーナルへのリンクを一元的に管理するサービス。出版社が持つ論文本文へのリンクを提供。

# アクセス方法

- ① インターネットでもどこからでもアクセス可能です。



すべて  
画像  
地図  
動画

他のキーワード: [cinii論文検索](#) [cinii使い方](#) [cinii api](#) [cinii日本語](#)

[CiNii Articles - 日本の論文をさがす - 国立情報学研究所](#)

[ci.nii.ac.jp/](#) - キャッシュ

CiNii 国立情報学研究所 学術情報ナビゲータ[サイニイ]・日本の論文をさがす・大学図書館の本をさがす・新規登録・ログイン・English・[機関定額制] 来年度の利用継続手続き

<http://ci.nii.ac.jp/>

- ② 芸術文化情報センターのホームページからアクセスする場合は、トップページの「学術論文を読む CiNii Articles(サイニイ アーティクルズ)」を選択してください。

A screenshot of the website for the Art and Culture Information Center (京都造形芸術大学 芸術文化情報センター). The page features a navigation menu at the top, a search bar, and several sections including 'NEWS', '映像ホール上映会', and '学習・研究に役立つ情報'. The '学習・研究に役立つ情報' section contains three green buttons: '蔵書カテゴリ検索', '契約データベース情報', and '学習に役立つウェブ情報'. Below this, there are four orange buttons: '朝日新聞を読む', '学術論文を読む', 'テーマにあつ回書を探す', and '辞書をひく'. The '学術論文を読む' button is highlighted with a red box and contains the text 'CiNii Articles'.

2

# 検索方法

- ① 論文情報全体をキーワードで検索する「簡易検索」と、検索条件を細かく設定できる「詳細検索」が選べます。

The screenshot shows the top of the CiNii Articles website. The header includes the CiNii logo and the text '日本の論文をさがす Articles'. Below the header, there are three tabs: '論文検索' (Article Search), '著者検索' (Author Search), and '全文検索' (Full Text Search). A search input field contains the text 'フリーワード' and a '検索' (Search) button. Below the search field, there are three buttons: 'すべて' (All), '本文あり' (Full Text Available), and '詳細検索' (Advanced Search). The '詳細検索' button is highlighted with a red box and a red circle containing the number 1.

The screenshot shows the search interface with more options. The '全文検索' (Full Text Search) tab is highlighted with a red box and a red circle containing the number 2. Below the search field, there are three buttons: 'すべて' (All), 'CINIIに本文あり' (Full Text Available), and 'CINIIに本文あり・連携サービスへのリンクあり' (Full Text Available & Link to Collaborative Services). The 'CINIIに本文あり' button is highlighted with a red box and a red circle containing the number 3. Below the search field, there are several input fields for search criteria: 'タイトル' (Title), '著者名' (Author Name), '著者ID' (Author ID), '著者所属' (Author Affiliation), '刊行物名' (Publication Name), 'ISSN', '巻号ページ' (Volume/Issue/Page), '出版者' (Publisher), '参考文献' (Reference), '出版年' (Publication Year), '年から' (From Year), and '年まで' (To Year). At the bottom of the page, there are four columns of links: 'CiNiiについて' (About CiNii), 'ヘルプ' (Help), '新着情報' (New Information), and 'NIIのコンテンツサービス' (NII Content Services).

- ② 論文のタイトル・著者名などを対象とする検索のほか、収録論文の本文テキストを検索対象とする「全文検索」が選べます。

- ③ 本文が閲覧できる論文だけを検索対象にすることができます。

# 検索結果の見方

- ① 出版年順/論文名順/雑誌名順/被引用件数順に検索結果の表示順を変えることができます。

論文検索 著者検索 全文検索 大学図書館の本をさがす >

平城京 瓦 検索

すべて CINIIに本文あり CINIIに本文あり または連携サービスへのリンクあり 詳細検索

[機関定額制] 利用継続手続きのご案内(2月1日から3月31日まで)

検索結果: 8件中 1-8を表示

すべて選択: 新しいウィンドウで... 実行

005 平城京最大の軒丸瓦・最小の軒丸瓦  
中川 あや, なかがわ あや, Nakagawa Aya  
奈文研ニュース No.54, 4-5, 2014-09  
機関リポジトリ 京造OPAC - 本学でさがす

平城京における播磨産瓦出土の背景について (第II部 播磨地域における瓦の研究)  
原田 憲二郎  
帝塚山大学考古学研究所研究報告 15, 101-111, 2013  
京造OPAC - 本学でさがす

028 平城京と同範の軒瓦の調査- 6308 J・Rと安芸国分寺軒丸瓦01A・B-  
原田 憲二郎, 清野 孝之, せい の たかゆき, Seino Takayuki Seino  
奈良文化財研究所紀要 2011, 60-61, 2011-06-15  
機関リポジトリ 京造OPAC - 本学でさがす

平城宮・京の瓦 (特集 平城京研究の現在) -- (平城京の造営)  
今井 晃樹  
季刊考古学 (112), 42-45, 2010-08  
京造OPAC - 本学でさがす

平城京造営時における瓦生産  
奥村 茂輝  
考古学雑誌 92(4), 315-355, 図巻頭2p, 2008-03  
京造OPAC - 本学でさがす

出版年:新しい順 表示

出版年:新しい順  
出版年:古い順  
タイトル:五十音順  
刊行物名:五十音順  
被引用件数:多い順

関連著者

原田 憲二郎  
Hayashi Masanori  
Nakagawa Aya  
Seino Takayuki Seino  
せい の たかゆき  
なかがわ あや  
はやし まさのり  
中川 あや  
今井 晃樹  
奥村 茂輝  
小笠原 好彦  
林 正憲  
橋本 哲夫  
清野 孝之  
玉城 美津穂

関連刊行物

奈文研ニュース  
Radioisotopes  
奈良文化財研究所紀要  
季刊考古学

- ② ヒットした論文の著者名と刊行物名が表示され、クリックすると、詳細検索の「著者名」「刊行物名」で再検索されます。
- ③ 検索結果一覧画面で論文情報を確認できます。

## 【論文情報の見方】

028 平城京と同範の軒瓦の調査- 6308 J・Rと安芸国分寺軒丸瓦01A・B-  
A research on eave roof tiles made from the same mold of Nara Capital: Examples of 6308 J and R types in Nara Capital and 01A and B types in the Aki Kokubun-ji temple

原田 憲二郎 清野 孝之 せい の たかゆき  
Seino Takayuki Seino

この論文にアクセスする

機関リポジトリ

この論文をさがす

CINii Books OPAC 京造OPAC - 本学でさがす

収録刊行物

奈良文化財研究所紀要  
奈良文化財研究所紀要 2011, 60-61, 2011-06-15  
独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所

- A: 論文タイトル  
B: 論文の著者名  
C: 論文が掲載されている雑誌のタイトル  
D: 雑誌の巻号  
E: 論文の掲載ページ数  
F: 雑誌の刊行年月日

# 詳細結果画面

## わが国における赤米栽培の歴史と最近の研究情勢 History and recent trends of red rice in Japan

 猪谷 富雄  
ITANI Tomio  
広島県立大学  
Hiroshima Prefectural University

 小川 正巳  
OGAWA Masami  
広島県立大学  
Hiroshima Prefectural University

参考文献: 110件 ▼ 被引用文献: 6件 ▼

この論文にアクセスする

 CiNii 論文PDF  
オープンアクセス

 日本農学文献記事索引

この論文をさがす

 NDL-OPAC


 CiNii Books

 OPAC  京造OPAC - 本学でさがす

抄録

赤米とは、糠層にタンニン系赤色素を持つイネの種類でありわが国においては日本型とインド型の2種の赤米が栽培されてきた。日本型の赤米は古くから日本に渡来し、7～8世紀には全国各地で栽培されたことが平城京跡などから出土する木簡から推測されている。14～15世紀には中国からインド型の赤米もわが国へ渡来し、「大唐米」と呼ばれ、近世に至るまでかなりの規模で栽培されていた。早熟で不良環境や病害虫に強

収録刊行物

 日本作物学會紀事 [巻号一覧]  
日本作物学會紀事 73(2), 137-147, 2004-06-05 [この号の目次]  
日本作物学會

参考文献: 110件中 1-100件 を表示

1 2 次へ

 <no title>  
嵐嘉一  
日本赤米考, 1974  
被引用文献1件

被引用文献: 6件中 1-6件 を表示

 原料及び原料処理  
奥田 将生  
日本醸造協会誌 = Journal of the Brewing Society of Japan 100(4), 230-232, 2005-04-15  
 京造OPAC - 本学でさがす 参考文献77件

0  0  
ツイート いいね!

ツイート いいね!



キーワード

赤米  
イネ  
抗酸化活性  
雑草性イネ  
色素  
大唐米  
プロアントシアニジン  
有色米

各種コード

NIJ論文ID(NAID):  
110001726116  
NII書誌ID(NCID):  
AN00189888

- ① アイコンをクリックすると、CiNiiおよび外部サイトで本文が閲覧できるかどうかを確認できます。このほか、芸術文化情報センター(京造OPAC)・他大学図書館(CiNii Books)・国立国会図書館(NDL-OPAC)に論文の収録雑誌が所蔵されているかもすばやくチェックできます。
- ② 論文のプレビュー表示がある場合は、ワンクリックで本文をすぐに読むことができます。
- ③ 関連キーワードが表示され、新たな論文を見つけるきっかけになります。
- ④ この論文を執筆する際に、論文著者が参考にした文献の情報が表示されます。(CiNiiにデータがあるもののみ)
- ⑤ この論文を参考にして執筆された文献の情報が表示されます。(CiNiiにデータがあるもののみ)